

会報 No. 1 いよいよ、新組織のNPO法人がスタート！

特定非営利活動法おかやま人権研究センター 事務局

電話：086-253-1802 FAX：086-239-6103

メール：Office@ok-ri□hts. net

3月7日 岡山県からNPO法人の認証通知が届き11日には登記も完了し、いよいよNPO法人「おかやま人権研究センター」(以下、研究センターと略記)の活動が始まりました。この研究センター設立に至る経緯は平坦ではありませんでしたが、このたびの認証をみなさんと併にお祝いしたいと思います。

4月8日(火)午後6時から民主会館AB会議室で第1回理事会を開催しました。碓井理事と吉野理事は所用で欠席されましたが、岩間・小畑・清水・大森・徳方・森口・三宅・中島・井場の9名の理事に、福木(監事、明楽・小林・小出・新川厚務局)が加わり、5月10日に開催する2008年度定例総会の準備や、08年度の事業計画の具体化、さらに将来の組織運営のあり方などの課題について協議しました。

事務局理事長より08年度の事務局として明楽誠(事務局長・常勤)、小林軍治・小出隆司(事務局次長・ボランティア)・新川皇子(事務局員：非常勤)の4名が提案され承認されました。この4名は、岡山人権問題研究所事務局を兼ねています。また、事務局より、研究センターと研究所は、当分の間、電話・FAX・メールは共用とすること、研究センターのホームページは5月末までに開設するとの説明がありました。

会員数4月8日現在で、正会員72人、個人賛助会員15人、団体賛助会員5団体ですが、今後、研究所・人権連・高教組なども加盟を予定しています。今後とも役員や事務局が中心となり会員の方々の協力も得て、さらに会員を増やしていくことになりました。

出前講座の開催 08年度からの事業活動の目玉の一つが公民館や福祉交流プラザなどを利用した講座開催です。いまその方向で、小出・小林の両事務局次長が、各公民館に出向き企画提案を行っており、早速本年度からいくつかの公民館等で人権講座が実現できそうです。しかし、こうした活動を推し進めていくためには、私たち研究センターが市民のニーズに応えられるような、人権に関わるさまざまな講座メニューをあらかじめ用意することが必要です。そこで、理事はもちろんのこと、会員のみなさんからも、わたしならこうしたテーマなら話ができる／話してみたい／という講座企画書(シラバス、ひな形は事務局にあります)を是非、事務局へお知らせください。両事務局次長は、分厚いシラバスを携えて、できるだけ早い内に公民館等を歴訪したいと意欲を燃やしています。

また、公民館等の主催する講座ばかりではなく、研究センター主催で公民館を利用して開催する人権講座(いじめ同産など)や、これまで研究所が行ってきた人権散歩(フィールドワーク)なども積極的に開催する予定です。

研究活動としては、教育、歴史、くらし、「人権と社会」、「人権 21」読者会などが提案されています。小畑理事より、これらセクション別研究会を講座開催活動と関連させ、市民的ニーズを把握しながら、研究センターの力量もアップしていく場と位置づけ、その成果を再び、講座に反映させていくことが提案され、出席者からの賛同も得ました。

現在は、教育と歴史のセクションが月例の研究会を開催していますが、今後は、講座内容の充実という視点も入れ、また、役員や事務局も積極的に関わり充実させていくことになりました。

ホームページの活用。三宅理事からは、DCIの活動がインターネット中心であることが紹介され、当研究センターも、ホームページを開設し、ブログも用意し、広く人権に関心のある市民や学生と積極的に交流することが大切であるとの発言がありました。事務局もその方向で準備を進めることになりました。ホームページが開設できましたら、改めてみなさまにご連絡いたします。

会報発行についても、三宅理事から発言がありました。会費 1000 円では何回も独自に会報を送ることは経費的な無理もありますが、会員には「人権 21」の読者が多いのでその雑誌に同封するとか、メールや FAX を用いたりしながら、年 6 回程度は発行することになりました。

市民に開かれた組織づくり 岩間理事長より、今後の NPO 法人としての組織強化に関する発言がありました。組織の運営には、事務局主導のものと理事会主導のものがあり、研究所の運営は前者であったけれども、NPO 法人として市民に開かれた民主的な組織作りを行うためには、今後は研究センターの組織運営を理事会主導へと変えていく必要があると提案されました。現在の研究センター理事会は年 2、3 回の開催を予定しています。

しかし、将来的には理事会を月例化し、組織運営を実質的にリードし責任も持つものへと変えていく必要があるということです。

今後の日程 5月10日(土) 午後1時から2時、研究センター第2回理事会 2時から4時、研究センター08年度定例総会

出版のお知らせ 岡山人権問題研究所 「人権と社会」編集委員会が「人権と社会」第3号を発行しました。B5判 84ページ 印刷 300冊 頒価 1000円(送料込み)。購読ご希望の方は事務局までご連絡ください。

<目次>

- ・ ボランティアとしての成年後見—3年間の実践を振り返る— ……福田 勉
- ・ 障害乳幼児のいる家族における母親がかかえる生活課題 —A市における「障害者の生活に関する調査」を通じて— ……井原 哲人
- ・ 「NPOの教育力」を生かした「子どもの権利」学習に関する実践と考察 ……立石 麻衣子
- ・ ドイツの青少年援助法の変遷と概要 ……生田 周二
- ・ 格差と社会意識の関係に関する試論 —フリーターはなぜ右傾化するのか— ……碓井 敏正
- ・ グローバル化と国際貢献—キプリング「白人の重荷」をめぐって— ……岩間 一雄

会報 第2号

2008年6月10日 08年度総会を開催 講座や研究活動の具合化

特定非営利活動法おかやま人権研究センター 事務局

電話:086-253-1802 FAX:086-239-6103

メール:office@ok-rights.net

5月10日（土）午後1時から民主会館AB会議室でNPO法人おかやま人権研究センター（以下、研究センターと略記）、08年度第2回理事会を開催し、続いて午後2時から4時まで08年度通常総会が開催されました。

第2回理事会 出席理事は、岩間・大森・碓井・吉野・小畑・徳方・中島・井場の8名。欠席理事は 清水・森口・三宅の3名で、その他に、福木（監事）、明楽・小林・小出・新川（事務局）が加わり、通常総会の準備や、セッション活動の具体化、さらに市民講座開催に関する協議を行い、08年度通常総会に臨みました。

2008年度通常総会 議事録

- 1 日時 2008年5月10日（土）午後2時から4時
- 2 場所 岡山市下伊福西町1-53 岡山県民主会館 会議室AB
- 3 出席者 25名 委任状27人 4 審議事項

(1) 議長選任の件

(2) 議事録署名人の選任の件

(3) 2007年度事業報告、財産目録、貸借対照表、収支決算書ならびに監査報告承認の件。

(4) 2008年度事業計画ならびに収支予算

(5) 役員および事務局組織について

(6) 当NPO法人の機能強化について

5 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 議長に中島純男さんが満場一致で選出された。

(2) 議長より、議事録署名人として大森久雄さんと吉野一正さんを選任したいと提案があり、承認された。

(3) 事務局長の明楽誠さんより、2007年度事業報告、財産目録、貸借対照表、収支決算書の報告があり、また、監事の福木実さんから監査報告があり、これらの報告はすべて満場一致で承認された。

(4) 事務局長の明楽誠さんより、2008年度事業計画ならびに収支予算が提案され、原案どおり可決された。



(5) 事務局長の明楽誠より、2008年度役員には変更がないこと、また、理事長より08年度事務局として、事務局長(明楽誠)、事務局次長(小林軍治・小出隆司)、非専従事務局員(新川豊子)が任命されたことが紹介され、満場一致で承認された。

(6) 当NPO法人の機能強化に関して参加者全員で意見交換を行い、今後継続して審議することになった。

セクション別の研究活動 総会において事務局から、教育、歴史、くらし、「人権と社会」、「人権21」読者会の5つをセクションとして設置する案が提示されましたが、小畑理事より、「理論」「歴史」「社会」に整理してはどうかとの提案がありました。「理論」では人権に関する理論問題を扱い、「社会」では、子ども・女性・障害者など現代の様々な人権問題を扱うことにするという提案です。総会後の事務局会議でも小畑提案を協議し、この提案を受け入れ、今後は3セクションの分類を用いることにしました。

岡映研究の特別プロジェクト 総会では、岡映解放運動史関係資料の研究についても協議しました。研究センター会員の中から資料整理・研究のプロジェクトチームを結成し、研究計画を立て、外部の補助金申請も行うことになりました。総会后、5月13日と15日に事務局で作東川北の岡文庫に行き、ファイル約400冊分の関係資料(写真参照)を事務局へ移送しました。



プロジェクトチームの結成は現在準備中ですが、大森副理事長をリーダーとして、これまでの研究所「歴史部会」の会員や、岡映研究や解放運動史研究に関心をもつ教育関係者や運動関係者などにも広く参加を呼びかけていくことになりました。

講座の開催 総会では、市民講座開催についても協議しました。4月以降、事務局次長の小出さんを先頭に、岡山市内の公民館や福祉交流プラザと交渉し、すでにいくつかの市民講座開催依頼もきているとの報告がありました。引き続き講座シラバスを募集しています。会員の方々の積極的なご協力をお願いいたします。

いじめシンポをプロデュース 今年8月30日に地域人権みんなの会が主催して、きらめきプラザ(旧国立病院跡)において“いじめ”シンポジウム「(仮称)親と教師は“いじめ”とどう向き合うか」を開催します。当研究センターは、その企画をプロデュースすることになりました。パネラーは岩間一雄さん・難波一夫さん・森口章さん・徳方宏治さんの4名、司会は三宅良子さんです。5名は研究センターの会員であり、研究センターとしての最初の大きな企画に、強力な布陣で臨むことになりました。

研究センターの機能強化 総会では、今後の研究センター組織の機能強化についても協議する予定でした。理事長からこの件に関し、理事会主導の運営を実現するため、理事会の毎月か隔月での開催を実現したいとの提案がありましたが、十分な時間が割けず継続審議となりました。

(以上、事務局・明楽)

会報 第3号

特定非営利活動法おかやま人権研究センター 事務局
電話:086-253-1802 FAX:086-239-6103 メール:office@ok-rights.net
ホームページ:http://web.mac.com/okayama_jinke

08年度 第3回理事会を開催 組織整備などを協議



10月21日（火）午後6時から民主会館B会議室において、NPO法人おかやま人権研究センター(以下、研究センターと略記)、08年度第3回理事会を開催しました。出席理事は、岩間・大森・清水・井場・三宅・吉野・小畑・森口・中島の9名。欠席理事は 徳方・碓井の2名でした。まずは、審議内容の概略をお知らせします。

2008年度第3回理事会の内容

第1号議案 09年度から専従事務局員を採用するにあたり、事務局より研究センター就労規則案が提案され、一部修正のうえ全会一致で承認されました。

第2号議案 事務局より09年度研究センターの事務局体制について提案があり、以下の事が全会一致で承認されました。

- ・理事長は事務局会議を主催する。
- ・事務局会議は月2回開催する。
- ・事務局会議は、理事長、副理事長、事務局長、事務局次長、及び、理事長が参加を要請した者によって構成する。
- ・理事長は企画編集会議を主催する。
- ・企画編集会議は、毎月開催する。
- ・企画編集会議は、理事長が任命する企画編集委員によって構成する。

・事務局には有給職員1名、及び、非常勤職員1名をおく。

第3号議案 就労規則に基づく09年度職員採用について協議し、常勤職員1名を採用することになりました。

第4号議案 現在の理事定数は、定款第12条(1)において「5人以上11人以内」となっていますが、09年度以降は、理事会の機能強化のため「5人以上」に改正することになりました。ただし、上限は「20人以内」とすることを内規として維持することにしました。09年度以降は、男女比率、地域的バランスなどを配慮して、理事数を増やす予定です。

第5号議案 事務局より、09年4月より理事会を隔月で開催することが提案され、全会一致で承認されました。また、第6号議案では、理事会、企画編集会議、事務局会議の関係・役割分担等が協議され、当面は「人権21」誌の誌面充実に全員で取り組むことが確認されました。

また、理事長より同日開催された研究所臨時総会について報告があまりました。研究所は09年3月末で解散し、4月1日以降、すべての財産と事業が研究センターへ移管されることになりました。

11/29 (土) 岡映研究会の発会式

部落解放運動に生涯を捧げた岡映さんが亡くなって2年あまりになります。研究センター事務局に移送された岡映文庫の運動史関係資料は、岡さん自身の手で450冊のファイルに整理されており、その内には、1950年代からの「活動日報」や各種の会議記録、講演・あいさつ原稿など、岡さんの自筆文書が67冊含まれていました。

私たちは、まずはファイルの中にどのような資料が含まれているのか、その目録を作成する作業にとりかかっています。

すでに岡さんには自伝的な著書「荊冠記」(4分冊)があります。加えて、これらの新しい資料を手がかりにして、岡さんの思想と行動の意味を明らかにしたいと考えています。このような研究は、当然、岡山における部落解放運動の特徴と意義を問うことにもなります。

このたび、第1回岡映研究会を行います。報告者は大森久雄さんです。興味をお持ちの方は気軽にご参加ください。

現在、目録づくりを3名で行っています。手伝ってやろう、といわれる方はご一報くださると助かります。また、研究員も募集中ですので併せてよろしく申し上げます。(菅木一成)

第1回岡映研究会

- ・日時：2008年11月29日(土) 13:00~16:00
- ・報告：「荊冠記」による岡映の半生
- ・報告者：大森久雄さん
- ・場所：民主会館2階会議室B

12/7(日) みなさんで「人権散歩」に出かけませんか!

今年度の人権散歩は渋染一揆とハンセン病患者の人権問題の学習を兼ねて、12月7日(日)、大森久雄さんと横田廣太郎さんを案内役に、邑久・長島方面に出かけることになりました。マイクロバスも手配しました。研究センターの会員、「人権21」の読者、さら

に一般市民、だれでも参加できます。みなさん、お誘いあわせのうえ是非ご参加ください。

- ・日 時：2008年12月7日（日）9.00～17.00
- ・集合場所：岡山市下伊福西町1-53 岡山県民主会館玄関前
- ・集合時間：8時50分（時間厳守）
- ・旅 程：9.00：研究所出発→→9.50：八日市河原、渋染一揆結集の地→→
11.00：榎木塚、伊木家との交渉地→→12.00：昼食（レストラン）
→→13.30：長島愛生園、人権記念館（横田廣太郎氏と合流）、慰
霊碑、邑久高校新良田教室跡→→16.00：同、出発
→→17.00：民主会館着、解散
- ・参加費：2000円（昼食代は含まれません。レストランに寄ります。）
- ・参加申込：電話086-253-1802、F A X 086-239-6103、
又はメール<office@ok-rights.net>でご連絡ください。
- ・申込期限：特に設けませんが、乗車人数の都合上、早めにご連絡ください。